

東京港

全CTゲートオープン拡大

〔五輪対応 全国初13日間深夜対応〕

東京都港湾局は16日、東京五輪大会開催期間を中心に、東京港内の全コンテナターミナル（CT）で、ゲートオープン時間の拡大を行うと発表した。全国の港湾で初の取り組みとなる深夜ゲートオープンは、7月19日から8月6日までの土日祝日を除く計13日間実施。同期間では、午前7時30分から翌日午前4時まで計12時間30分オープン時

間を拡大する。大会開催時の日中の交通混雑抑制に向け、港湾労使が協力し対応する。

東京港のゲートオープン時間拡大は、五輪・パリンピック期間とその前後（7月14～16日、7月19～21日、7月26～30日、8月2～6日、8月24～27日、8月30日～9月3日、9月6～8日）の計28日間で実施する。大会前の関係車両流動が増え始めると予測されている7月14～16日の3日間と、パリンピック期間とその直後となる8月24日～9月8日の12日間（土日を除く）では、オープン時間を早朝は午前8時30分から1時間前倒し、午前7時30分とし、夜間は午後4時30分から午後6時まで延長する。

7月19日から8月6日（土日祝日を除く）の13日間は、早朝・夜間のゲ

ートオープンに加え、深夜オープンとして、午後4時30分から翌日午前4時まで12時間30分オープン時間を拡大する。

午後6時から午前4時までの時間帯は予約制で対応し、実施内容の詳細は、「東京港ポータルサイト」(<https://www.portal.tokyoport.jp>)に掲載する予定。

細は、「東京港ポータルサイト」(<https://www.portal.tokyoport.jp>)に掲載する予定。